

新市場開拓支援事業

※令和2年度補正予算では「酒類業構造転換支援事業」として実施

事業の目的

- 酒類事業者の、国内外の新市場を開拓するなどの意欲的な取組を支援することにより、酒類業のポストコロナに向けた経営改革・構造転換を促す。

現状把握、課題

- 酒類事業者は、①国内需要の減少、②酒類事業従事者の高齢化、③新型コロナウイルス感染症拡大の影響等に直面
- そこで、上記①、②といった構造的な問題の解決や、上記③により顕在化した問題の解決が必要。

インプット (資源)

○予算の確保

令和2年度補正：6.0億円

令和3年度補正：8.0億円

※新型コロナウイルス感染症拡大等に伴い、各年度内に事業を完了することが困難となったため、それぞれ翌年度に全額繰り越している。

アクティビティ (活動内容)

○新市場（フロンティア）を開拓するなどの取組に対し補助

具体的な取組例

- (1) 商品の差別化による新たなニーズの獲得
- (2) 販売手法の多様化による新たなニーズの獲得
- (3) ICT技術を活用した、製造・流通の高度化・効率化
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により顕在化した課題への対応

アウトプット (活動目標)

○支援事業の採択

[令和2年度補正]
応募451件
採択156件（活動実績）
（活動見込：150件）
※令和3年度補正
活動見込：200件

支援事業の採択に当たり、
・国税庁による審査及び
・外部アドバイザーによる評価により、事業目的に照らし実効性の高い事業を選定している。

アウトカム (成果目標)

○酒類事業者の売上増加等

(成果目標)

- ①補助事業に係る売上の全事業者累計額（事業実施年度以降3年度分）が本事業執行額を上回る。
- ②補助事業者のうち、補助事業終了後5年間で、売上総利益年率平均1.5%以上増を達成する事業者割合が50%を超えること。

(成果指標)

- ①の累計額
・令和2年度：令和6年度集計予定
・令和3年度：令和7年度集計予定
- ②の割合
・令和2年度：令和8年度集計予定
・令和3年度：令和9年度集計予定

インパクト (政策効果)

○酒類業の持続的な発展

○地域経済・地域社会の活性化に寄与